

令和5年度 三島市防災会議
議事録

○日時 令和6年2月7日(水)午後1時30分～3時5分

○場所 富士山南東消防本部 3階消防センター

○出席者

(1) 会長 三島市長 豊岡武士

(2) 委員 32人(3人欠席)

(敬省略)

国土交通省中部地方整備局沼津河川国道事務所長 辛嶋 亨 (代理) 大場 浩樹

陸上自衛隊第34普通科連隊第3中隊長 菅田 一将 (代理) 國井 優一

静岡県東部地域局東部危機管理監 片岡 達也 (代理) 太田 直樹

静岡県沼津土木事務所長 曾根 裕介 (代理) 望月 博文

三島警察署長 森 正晴 (代理) 深野 裕樹

富士山南東消防本部三島消防署長 北山 静

三島市消防団長 水口 勇

東海旅客鉄道株式会社三島駅長 木野村 毅 (代理) 岡本 吉正

西日本電信電話株式会社静岡支店長 番匠 俊行 (代理) 富岡 幹和

東京電力パワーグリッド株式会社静岡総支社長 市田 雅之 (代理) 渡辺 政彦

静岡ガス株式会社東導管ネットワークセンター長 鈴木 善明

一般社団法人静岡県LPガス協会三島地区長 小林 英樹

伊豆箱根鉄道株式会社代表取締役社長 伍堂 文康 (代理) 鈴木 正

三島市建設事業協同組合理事長 山本 良一

三島建設業協力会会長 道場 睦也

三島市指定上下水道工事店協同組合代表理事 柳田 英雄

一般社団法人三島市歯科医師会会長 三宅 秀樹

三島市薬剤師会会長 小島 真

公益社団法人静岡県看護協会東部地区支部支部長 大沼 以恵 (代理) 鳥澤 雅代

株式会社エフエムみしま・かんなみ代表取締役社長 原 和也

富士伊豆農業協同組合三島函南地区地区本部長 後藤 智浩

三島市防火協会会長 村上 篤

日本大学短期大学部教授 佐藤 聡彦

三島市私立幼稚園・認定こども園協会会長 森島 チエ子

三島市民間保育園長会代表(防災担当) 瀬川 尊也

三島市自治会連合会代表(防災・水防担当) 遠藤 正幸

社会福祉法人三島市社会福祉協議会会長 中村 正蔵

三島市消防団本部部長(女性団員) 松本 百子

三島市防災指導員代表 佐藤 美紀

三島市民生委員・児童委員協議会理事 長島 信行

副市長 井口 智樹

教育長 小塚 英幸

(3) 事務局 5人(飯田危機管理監、長瀬課長、大橋係長、松本主査、外岡主事)

○傍聴人 0人

○司会進行 長瀬課長

○会議内容

1 委嘱状の交付

新任の委員 2名に委嘱状を交付

2 市長挨拶及び議長選任

- ・豊岡市長より挨拶
- ・三島市防災会議条例第3条の規定により市長が議長を務める

3 議 題

[審議事項]

(1) 三島市地域防災計画の改訂案について

議長) 次に、「三島市地域防災計画の改訂案」について、事務局から説明をしてください。

[大橋係長より改訂内容の説明]

改訂のポイント

【共通対策編】

- ・ボランティア活動に関する計画の反映
- ・法律の改正等の反映
- ・避難所の環境整備等について記載
- ・県による支援の充実の反映
- ・その他時点修正等

【火山災害対策編】

- ・富士山噴火に対する避難の考え方について記載

議長) ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問等がございましたら、ご発言をお願いいたします。

議長) 特にご意見無いようですので、お諮りいたします。三島市地域防災計画改訂案につきましてご異議のない方は、挙手をお願いしたいと存じます。

～挙手全員～

議長) 挙手全員と認めます。よって、本案は承認されました。

[報告事項]

(2) 三島市の危機管理について

議長) 続きまして、「三島市の危機管理」について、事務局から説明をしてください。

[長瀬課長より説明]

議長) ただいま、事務局から説明をさせていただきましたが、皆様のご協力をいただき、年々、三島市の防災対策は充実してきたところです。何点か補足させていただきます。

罹災証明の発行について、職員がタブレットをもって被害状況の確認を迅速に行うことで、的確な被災者支援をしていきます。

二つ目にSNSについて、近隣市町では導入しているところはないと思いますが、どのような情報がSNS上で挙げられているか、救急要請など正確な情報をキャッチして、迅速に対応をしていきます。

三つ目に水位の監視について、今後も充実をしていくつもりですが、ワンコイン水位センサーなども今後整備していく予定であります。

最後に消防関係ですが、来年度は松本地区の消防団詰所の改築を予定しており、富士山南東消防本部については中郷分遣所の改築を行っており、10月に完成予定となっております。

(3) 令和6年度の防災関係機関との連携について

議長) 続きまして、「令和6年度の防災関係機関との連携」について、事務局から説明をしてください。

[松本主査より説明]

議長) ただいま、事務局から説明をさせていただきましたが、何かご質問があればお願いします。

議長) 特に意見がないようですので、次の議題に進みたいと思います。

(4) 各委員からの事前意見に対する回答について

議長) 続きまして、「各委員からの事前意見に対する回答」について、事務局から説明をしてください。

[大橋係長より説明]

議長) ただいま、事務局から説明をさせていただきましたが、何かご質問があればお願いします。

議長) 特に意見がないようですので、ただいまの議題を終了いたします。ここで、防災関係機関の皆様にお集まりいただきせっかくの機会でございますので、各委員の皆様からご意見、ご質問等をいただければと思います、いかがでしょうか。

委員) WEB ハザードマップを整備されるということで、これは若い人に対しても見てもらえるという事で、重要なことと思います。

委員) 三島市では特に監視カメラを整備されていて、県としても三島市と一緒に監視体制を強化していきたい。

委員) 能登地震の関係について、穴水町には静岡県以外に奈良県、栃木県が支援に入っている。被害認定調査は、各県で判断にばらつきがあってはいけないので、現場に入る前に必ず勉強して、認識をあわせてから業務に従事していた。三島市でもタブレットで被害認定調査ができるという事で、システムを率先して入れていただいております、ありがとうございます。

委員) 消防団によるドローン隊は県下で2番目に結成しております。現在、免許保有者は2名ですが、来年度は国の補助を受けてもう少し増やしていきたい。また、訓練を行う場所が限られるため、県管理の職員住宅解体現場の利用申請をしています。

委員)能登地震についてですが、東京電力として684名の職員を派遣しました、電柱の傾斜2,100本、電柱折損500本の復旧という要請でしたが、道路が寸断されており、なかなか現場に行けないという状況でした。道路啓開になった時には、皆様のご協力を仰ぎながら復旧をしていきたいと思っています。

また、自治体、ライフライン事業者、地域の皆様と協力して防災力を高められるよう一緒になって取り組んでまいりたいなと思います。

委員)能登地震でも、能登半島の付け根部分で被害が出ております。そのエリアですと、約70万世帯ぐらいといわれていますが、1,000件程度の非常に軽微な被害状況でした。大きな理由としては、石川県富山県のエリアのガス本管の耐震化は97.8%というふうに高くなっております。沼津三島なども耐震化率は99.6%とほぼ100%に近い状況になっている。

委員)能登地震では、通信回線が被害を受けて、ダウンしてしまった。電気水道と違って、電話が無くても死ぬわけではないですが、県外の家族や親族と通信ができなくなって現在も支援を行っている。

委員)能登地震について感じたことになりましたが、住宅の耐震化率が低いなという感じはしました。また、災害廃棄物などの仮置場の確保も、相当な広さが必要だろうと思います。

議長)ご意見をいただきありがとうございます。以上を持ちまして、本日予定しました防災会議の議題はすべて終了いたしましたので、議長の任を解かさせていただきます。本日はお忙しいところご出席をいただきありがとうございます。

長瀬課長)次回は令和7年2月に開催予定です。今回、ご承認いただきました三島市地域防災計画につきまして改訂部分を整理しまして、委員の皆様方に計画書を送付させていただきます。それでは、以上を持ちまして、本日の防災会議を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。